

contents

- ①代表理事・評議員のひとこと
（公財）遺伝学普及会維持会員募集
- ②トピックス
「寺deサイエンス」第四回
「遺伝学講座・みしま」
一般公開・特別公開
- ③予定
「夏休み子ども遺伝学講座」
「きゅんです！サイエンス」
雑誌「遺伝」
- ④公益財団法人遺伝学普及会の概要
沿革、目的、維持会員、役員紹介

～代表理事・評議員のひとこと～



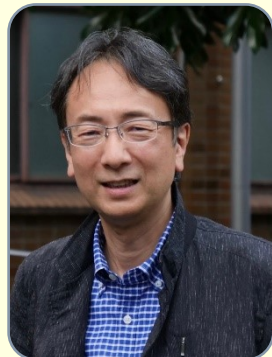
評議員：山口 建

昨秋、“寺deサイエンス”で講演する機会を得ました。
これまで、ゲノム解析は、医学、生物学研究のための補助的な道具でしたが、
今や、ゲノムは、あらゆる生命現象の基本原理となっています。

「生命の大進化」は、一切れの遺伝物質が、40億年をかけて、細胞から動植物のゲノムへと進化を遂げ、全ての生物を生み出す物語です。がんでは、一つの細胞に起きたゲノム変化が37兆個の細胞からなる人体の命を奪います。我々新人類は20万年前の身体や心の仕組みのまま、学習の力で現代社会に適応しています。

講演では、ゲノムを中心に置き、生命の真理を探究し、人間としての生き方を考える「ゲノム哲学」について語らせていただきました。

静岡県立静岡がんセンター 名誉総長兼理事 山口 建



代表理事：小林 武彦

遺伝学とは生物の「継承」と「多様性」を研究する生命科学の根幹をなす学問分野です。「継承」は遺伝という漢字から連想できますが、「多様性」の方は忘れがちです。近年では環境や人権に関しても、この「多様性」が重要になってきています。

普及会の講演会や教育活動を通して、生物の世界のみならず、人の社会での多様性や個性の大切さなども広めていけたらいいと考えています。

東京大学 定量生命科学研究所 教授 小林 武彦

(公財) 遺伝学普及会維持会員募集

本財団は、生命科学の基礎となる遺伝学の先導的研究と応用に関する総合的研究を支援するとともに、広く社会への研究成果の啓蒙と普及や次代を担う人材の育成のための助成事業活動を行っております。これらの事業を援助していただくために、団体又は個人に維持会員をお願いしております。

維持会員の会費は、次のとおりです。

維持会員会費(年額) 団体・・・50,000円(何口でも)

個人・・・5,000円(何口でも)

維持会員の皆様には、

- ①本財団主催、後援の講演会等の行事のご案内
 - ②雑誌「遺伝」(隔月発行)の配布
 - ③普及会News Letterのメール配信(年2回程度)
 - ④サイエンスカフェへの優先登録などを行っております。
- どうぞお気軽にお問合せください。

<お問合せ先>

公益財団法人遺伝学普及会事務局

〒411-8540 静岡県三島市谷田1111

TEL: 055-981-6857 FAX: 055-981-6877

<https://www.idengaku-fukyukai.info/>

e-mail:genetics@nig.ac.jp

「寺deサイエンス」第4回開催 (2022.11.24.Thu)

日時：2022年11月24日(木) 18:30~20:30

場所：君澤山 蓮馨寺

【第一部】「静岡がんセンター～20年の歩みと未来に向けて～」

山口建 (静岡がんセンター 総長)

【第二部】鼎談「最新のがんゲノム医療が開く未来」

山口建 & 小林武彦 & 五條堀孝

(東京大学教授) (KAUST特別荣誉教授)

総合司会：斎藤成也 (国立遺伝学研究所 特任教授)

がんゲノム医療の最新の成果の紹介や、どう生きるのかという哲学的なお話も伺うことができました。ハイブリッド開催で難しい部分もございましたが、今回も多くの皆様に喜んでいただける回となりました。



SCIENCE CAFE
寺deサイエンス
【第1部】静岡がんセンター～20年の歩みと未来に向けて～
総合司会：斎藤成也 (国立遺伝学研究所 特任教授)
講師：山口建 (静岡がんセンター 総長)
【第2部】最新のがんゲノム医療が開く未来
山口建 × 小林武彦 × 五條堀孝
2022.11.24 (木) 18:30~20:30
場 所：君澤山 蓮馨寺 (三島市小島町1-39)
定 員：500人 (Zoomライブ配信)、40人 (現地参加)
完結時、遺伝学普及会種命館に配布します。
参加費：無料 (Zoom参加)、1000円 (現地参加)
配信日：(2022年11月23日) 午後
Zoomライブ配信 & 現地
申込はフォームから
主催：公益財団法人 遺伝学普及会 / 後援：三島市、三島信用金庫、静岡新聞社、静岡放送

動画視聴ご希望の方は
[こちら](#)から

「遺伝学講座・みしま」開催 (2023.1.28.Sat)

日時：2023年1月28日(土) 13時半~16時

場所：三島市民文化センター 小ホール

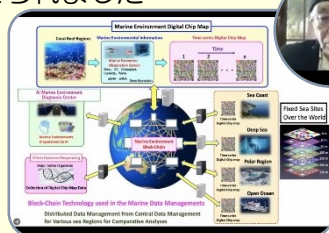
講師：工樂 樹洋 (国立遺伝学研究所教授)

「魚のDNAから知る5億年前の私たちの祖先」

五條堀 孝 (Maol機構研究所長, KAUST特別荣誉教授, 国立遺伝学研究所名誉教授)

「海洋メタゲノムと駿河湾のスマートオーシャン化構想」

3年ぶりの現地開催となりましたが、遺伝学に関心・興味を持つ多くの方にご参加いただきました。わかりやすい説明に、満足の声が多く寄せられました



(公財) 遺伝学普及会・三島市連携事業
遺伝学講座・みしま
2023.1.28 (土) 入場無料 先着350名
13:30~16:00 (13:00開場)
【講義1】
魚のDNAから知る
5億年前の私たちの祖先
講師 工樂 樹洋
国立遺伝学研究所
分子生命科学研究室 教授
【講義2】
海洋メタゲノムと駿河湾の
スマートオーシャン化構想
講師 五條堀 孝
Maol機構研究所長、KAUST特別荣誉教授
国立遺伝学普及会 理事代表理事
場所 三島市民文化会館 小ホール
(三島市・番町20-5)
お申し込みお問い合わせ先
三島市教育委員会 生涯学習課
住 所 三島市大宮町1-8-38
三島市民文化センター1階
電話 053-462-2821
詳細は三島市教育委員会生涯学習課にて
①市民の科学文化振興委員会「みしま」を
1月24日(水)までにお知らせください。
主催：(公財) 遺伝学普及会・三島市 後援：情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所

動画視聴ご希望の方は
[こちら](#)から

一般公開 (2023.4.8.Sat) 特別公開 (4.9.Sun)

『国立遺伝学研究所一般公開』が、今年は4年ぶりに開催されました。例年より規模を縮小しての開催となりましたが、たくさんの方が来られました。普及会ブースでは、変化アサガオの種子等を頒布いたしました。



NEW!

「遺伝研のさくら」6版のご案内!

12年ぶりのリニューアル!

【定価】 **1,800円**
(税込)

【体裁】 A5判 並製256頁
【発行】 公益財団法人 遺伝学普及会

遺伝研構内に生育している桜樹木について、成木にはプレート番号(冊子内ではPで始まる番号)、2010年以降植えられた幼木には杭番号(冊子内ではSで始まる番号)を付け、研究所構内を16のエリアに分け、エリアごとに、解説を載せています。一カ所に生育しているこれほど多くの桜品種を対象とした、このような冊子は世界でも珍しいと思います。ぜひ、この機会に手に取っていただきたいです。

Upcoming Events

普及会チャンネル「遺伝チャン」随時更新中！

最終講義の動画を、随時追加中です。

NEW!

- 九州大学 生体防御医学研究所 佐々木裕之先生
「私のエピジェネティクス研究：運命と偶然のはざまを科学する」
- 京都大学大学院生命科学研究科 石川冬木先生
「テロメアと細胞老化研究からわかったこと」
- 国立遺伝学研究所 人類遺伝研究室 井ノ上逸朗先生
「“Sequences, sequences, and sequences” is the old but living force for human genetic」

動画視聴ご希望の方は
[こちら](#)から



「寺deサイエンス」「遺伝学講座・みしま」等の動画も限定公開中です！

「きゅんです！サイエンス」スタート！

FMみしま・かなみ（ボイス・キュー）で放送中の「サイエンスNOW」が、4月から番組名が変わります！新番組名は、「きゅんです！サイエンス」です。近隣の高校や専門学校の生徒を招いて質問に答えたりなど、サイエンスに「きゅん」としていただける時間の提供を目指します♪



毎週日曜日12:00~12:30 絶賛放送中です！
過去の放送は、you tubeでも聞くことができます
<http://777fm.com/blog/science/>

全国放送は、毎週日曜日朝4時30分~
(放送内容はボイスキュー前週の放送分です)

「夏休み子ども遺伝学講座」(2023.7.26.Wed)

三島市との連携と協力により、「夏休み子ども遺伝学講座」を開催いたします！
昨年度の講座も大変好評でした。

日時：7月26日（水）9:30~12:00（三島市内小学4年~6年生 40人）（予定）

講師の先生や内容は、これから決まります！お楽しみに！

雑誌「遺伝」2023.Vol77 No3発行

奇数月1日、隔月に刊行されている、生物の科学「遺伝」の、
2023年5月発行号 Vol.77 No.3が、5月1日に刊行されます。

【特集】 花ハス：歴史と最新研究-人とのかわりを紐解く

生物の科学「遺伝」バックナンバー
2023年3月発行号 Vol.77 No.2

【特集】 ネコのズーロジー
ネコをめぐる科学研究と社会問題

【新連載】 リレー連載：科学捜査と遺伝学
第1回：DNAを用いた個人識別
DNA型鑑定と法遺伝学の今とこれから



沿革の抜粋

昭和22年（1947年）5月23日 国立遺伝学研究所設立の準備母体として（財）遺伝学研究所を設立
昭和25年（1950年）11月10日 （財）遺伝学普及会に改称
平成26年（2014年）4月1日 内閣府の認可を受け、公益財団法人遺伝学普及会となる
平成29年（2017年）4月1日 日本遺伝学会が、（公財）遺伝学普及会の所属団体となる

目的（定款の抜粋）

この法人は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1） 遺伝学に関する研究の助成
- （2） 遺伝学に関する講演・講習会の実施
- （3） 遺伝学に関する図書・雑誌の編集及び刊行
- （4） 遺伝学に関する教育資料の頒布
- （5） 動植物に関する優良品種の普及
- （6） その他目的を達するために必要な事業

維持会員（2023年4月現在）

団体会員

株式会社裳華房代表取締役社長
株式会社トミ-精工代表取締役社長
日本クリア株式会社代表取締役
株式会社池田理化代表取締役
株式会社工又・ティー・エス代表取締役
遠藤科学株式会社取締役社長
順天堂大学医学部附属静岡病院院長
三島信用金庫理事長
三島市市長
三嶋大社宮司

吉野 和浩
富永健二郎
木本 重信
高橋 秀雄
吉田 隆
遠藤 一秀
佐藤 浩一
高嶋 正芳
豊岡 武士
矢田部盛男

個人会員

アインズ税理士法人 会長 石渡 清司
静岡コンサルタント株式会社
代表取締役 森崎 祐治
しげの家 店主 芹沢 茂
植草学園短期大学名誉教授 漆澤 恭子
君澤山蓮馨寺 住職 掬池 晃雄
島田トモミ

役員（2023年4月現在）

代表理事

五條堀 孝 MaOI機構研究所長,KAUST特別名誉教授
国立遺伝学研究所名誉教授
小林 武彦 東京大学 定量生命科学研究所教授

業務執行理事

城石 俊彦 理化学研究所
バイオリソース研究センターセンター長
斎藤 成也 国立遺伝学研究所特任教授

理事

遠藤 隆 京都大学名誉教授
平田 かつみ 国立遺伝学研究所教授

監事

佐藤 清 国立遺伝学研究所元NBRP事務局顧問

評議員

山口 建 静岡県立静岡がんセンター
名誉総長兼理事
池村 淑道 長浜バイオ大学客員教授（名誉教授）
・国立遺伝学研究所名誉教授
勝部 定信 整形外科函南クリニック院長
菅原 秀明 国立遺伝学研究所名誉教授
高畑 尚之 総合研究大学院大学元学長・名誉教授
川内 十郎 静岡新聞社編集局論説委員
桜井 豊 沼津市民文化センター顧問
颯田 葉子 総合研究大学院大学教授
花岡 文雄 国立遺伝学研究所所長
吉田 隆 株式会社工又・ティー・エス代表取締役社長
岩崎 博史 東京工業大学教授
稲田 精治 三島信用金庫 特別顧問